

前期7月までの指導が終了しました。新年度からの学校生活の一区切りです。大人と異なる時間軸を過ごす子供たちにとっては、長い長い旅路でもあったと思います。学年ごと、個人でも一人ずつの成長があった時間を、簡単に振り返ります。

1年生…

小学校生活のスタートにたくさんの戸惑いを感じていましたが、「聞く」「話す」「待つ」「周りを見る」等の基本的な型が少しずつわかってきました。小集団指導でも席を並べて学習する後ろ姿に成長を感じます。

2年生…

自己主張する場面が増えました。小集団の中ではその主張や表出の仕方ではぶつかる場面もありました。しかし、そのような場面や状況から切り替えることができる時間は短くなってきました。

3年生…

自分の世界、対人関係も個々に広がりを見せる学年です。ときどき良くも悪くもパワーもあってぶつかることもありましたが、自分の課題だけでなく、友達の困りごとにもアドバイスをしたり「協力」して何かをしたりということもできる場面が増えました。

4年生…

自分にだけ向いていた意識が少しずつ周囲に向いてくる。そんな成長を感じています。小集団指導でも、「大きな音が苦手な人もいる」「周囲の刺激に弱い人もいる」お互いの事情を説明すると自分達の行動を調整する。そんな場面もありました。

5年生…

小集団としての「まとまり」を感じるようになりました。高学年特有の気分の高揚やおふざけなどもありつつも、切り替えて話を聞く。人の意見に対して自分の意見を言う。小集団の「まとまり」感を楽しみながら過ごす。そんな成長を感じました。

6年生…

中学に向けての時間を意識する最高学年となりました。1年生のときから見ている集団でもあり、ここまでの成長に特別なものも感じます。自分の課題についても中学進学に向け、より具体的に、現実的に対応していくことが求められるようになりました。小集団指導の際に課題の「事例共有」をしてお互いにどうすればいいか意見を出したり助言をしたり。今後も準備が続いていきます。

子供たちとの振り返りや演習を通して感じる事は、伝える言葉の成長です。あの時伝わらなくてイライラしていた事、うまく表出できずに泣きだしていた事が、少しずつ「言葉」となって伝えられるようになっていきます。自分を客観的に捉えられるようになるのは、一説では5年生くらいと言われていますが、自分の心に自分の言葉が追いついていくこの流れを、今後も支援、指導していきたいと思います。

長い夏休みに入ります。安全に、楽しく、元気にお過ごしください。夏休み明け、みんなで夏の出来事をたくさんの気持ちの言葉でやりとりできることを楽しみにしています。



令和7年 7月17日(木)
多摩市立連光寺小学校
特別支援教室 かがやき
教室通信 NO,7

「君の言葉が君の心に追いついてきた」
前期、7月までの成長



★夏休み中に持ち物の確認をよろしくお願いします。

かがやき教室の持ち物は…

・かがやき連絡帳（保護者欄へのご記入もよろしくお願いします）

・筆箱と防災頭巾（どちらも教室で使っているもの）

以上の物です。

特に、連絡帳については、ご家庭で確認をよろしくお願いします。

何かご不明な点がございましたら、お気軽にかがやきまでご連絡ください。



★夏休み明けの指導開始は、9月5日（金）からとなります。

かがやき教員は9月より巡回勤務しておりますので、お子様の事等で心配な事やお困りの事等ありましたら、お気軽にご連絡ください。